



学校だより 4月 第388号

令和5年4月7日 発行

横浜市立六つ川西小学校 (TEL) 742-6301 (FAX) 743-2394

URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mutsukawanishi/>

～ かがやき 響きあう 六つ西の子 ～

学 校 長

令和5年度、新1年生48名と教職員、希望を胸に元気に登校する子どもたちと共に、新たな春、新しい年度のスタートです。

そして、コロナ禍の3年間でマスク生活が当たり前となっていた私たちもこの春からは、新しい時代を迎えようとしています。

3月18日に行われた令和4年度の卒業式では、国や横浜市の方針に準じ、マスク解禁に先行して77名の卒業生全員がマスクを外し、卒業証書を笑顔で受け取ってくれました。

子どもたち一人ひとりの堂々とした態度を大変うれしく思い、その立派な卒業生の姿を、今でも誇りに感じています。

学校長式辞で、六つ川西小学校の学校教育目標「かがやき ひびきあう 六つ西の子」に通じる「心が通じ合い 響き合う」ことのすばらしさを卒業生に伝えました。

「小学校生活の半分である3年間でマスク生活となった皆さんにとっては、相手の表情や雰囲気により分かりづらいものとなってしまいました。

限られた言葉や少ないふれあいだけでのコミュニケーションは、相手との関係を築くうえで、不安や心配を感じるものがきっと多かったと思います。しかし、そのような中でも人との関係づくりにおいて『相手を思いやり、相手と思い合う』『人を支え、人と支え合う』ことを大切にしてきたからこそ『心が通じ合い 響き合う』ことができたのだと思います。

学年目標である『奇跡を起こして軌跡を残す』を仲間と協力して見事にやり遂げましたね。」

子どもたちは、そのような私からのメッセージを真剣な表情でしっかりと受け止めてくれました。

諸説ありますが「響」という漢字には「ご馳走を挟んで人と人が向き合い、豊かな音を奏でる」という意味があるそうです。

みんなで一緒に給食を食べ、生活を共にする。

みんなで一緒に楽しく遊ぶ。そんな何気ない日常が戻りつつあります。

子どもたちには、仲間とたくさんコミュニケーションをとり「思い合い 支え合って」学校生活を送ってほしいと切に願います。

「明るく楽しく 元気な学校

心通わせ 響き合う 温かい学校

学び合い 努力して発展する 地域の学校」

を目指し、教職員は、努力を重ねます。

子どもたちには、「主体的に学び、自他と共に生き、地域を愛する子ども」に育ててほしいと思います。

創立から45周年を迎える今年度も六つ川西小学校の子どもたち一人ひとりが、かがやき、ひびき合えるよう、地域、保護者の皆様と共に「オール六つ西」で子どもたちを育てていきたいと心から願っています。

令和5年度は、学校と保護者を結ぶ新しい関係づくり、新しい組織づくりを共に考え、実行していく年にしていきます。

本年度も六つ川西小学校へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



書：本校教諭